

松木中だより



地域運営学校八王子市立松木中学校

令和7年（2024年）4月9日

4月発行学校だより No.1

校長：泉澤 太

matgj@hachioji-school.ed.jp

■ 社会で活かせる力の習得を目指して

～ 令和7年度学校経営計画 ～

校長 泉澤 太

松木中学校の令和7年度は、1年生119名、2年生119名、3年生147名の全校生徒385名で始まりました。

松木中学校の生徒の皆さん、保護者の皆さま、入学、進級、おめでとうございます。

令和7年度も、松木中学校では、『社会や地域に貢献する人材（市民）を育成する』ことを学校の使命とし、『挑む・拓く・和』を教職員・生徒の行動指針として、教育活動の充実を図ってまいります。また、令和7年度からは、“**社会や生活につながる学び**”を視点とする松木の教育の第二章をスタートしたいと考えています。

（令和7年度学校経営計画「取組の重点」抜粋）

1 豊かな人間性と社会性の育成

① 日々の学校生活での自治的活動で育てる

・生徒の意見を反映し、生徒が主体となって運営する委員会、学校行事、学級づくりと、自己の役割と責任を果たす委員会・学級活動を通して生徒の自治力を高めます。

② 地域から学び、地域の活動への参加で育てる

・小学校、地域行事、地域活動へのボランティア参加を通して、地域に貢献する生徒を育成するとともに、学校運営や地域行事への参画を通して、自己の生き方づくりにつなげていきます。

2 学力の向上

① 思考力・判断力・表現力を高める授業を行う

・話し合い・グループ活動、発表活動などを通して生徒主体の学習活動を日常的に行うとともに、学んだことを Outputすることにより学びを深化させていきます。

② 社会や生活につながる学びを創造する

・教科間で内容や活動、教員（指導担当者）がコラボした授業を実施するとともに、異学年での学習や活動、異学年の生徒や教員がコラボした授業を実施していきます。

3 一人ひとりの可能性を拓く支援体制の充実

① 相談体制の多様化を進める

・学校に思うように登校できない生徒、不安や悩みを抱える生徒など、一人ひとりの特性や状況に寄り添った相談や学校運営協議会の居場所づくりと連携した支援などを、組織的に行っていきます。

② 体験的な活動を生徒のキャリア形成につなげる

・体験活動のねらいにキャリア形成を位置付け系統的に行うとともに、社会とつながる学び、生活に活かせる学びと体験活動を実施していきます。

***学校経営計画は、令和7年3月12日及び4月18日開催の学校運営協議会で協議を経て、承認を得た後に学校ホームページへ掲載いたします。**

今年度も、地域運営学校として、保護者・地域の皆さまとともに、生徒たちの成長を支え導いてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



学校 HP も、
ぜひご覧ください

あなたのまちも、
あるけるまち。  八王子